


ちよつと自慢の公民館活動

	市町名	松山市
	公民館名	湯山公民館
		地区館
	連絡先(Tel)	089-977-2763
ホームページアドレス	http://www.matsuyama-people.jp/04/yuyama.html	

事業分野	A	事業名	竹の子掘り大会
趣旨・目的	郷土の歴史、特産物などへの理解や愛着をもってもらい、同時に地域の人づくり、コミュニケーションの充実を図ることを目的にしています。		
対象	子どもたちとその保護者	参加人数	150名

〈事業内容〉

(1) 概要

当事業は子どもたちとその保護者を対象に、竹の子掘りの体験学習を行うことで、郷土の歴史、特産物などへの理解や愛着をもってもらい、同時に地域の人づくり、コミュニケーションの充実を図ることを目的に始めました。平成31年度は4月13日(土)13時から末町にて実施しました。掘らせていただく竹藪は、地域の方が所有している中で、その年に一番取れそうな場所を提供してもらいます。



【湯山筍発祥之地の句碑】

(2) 当日の流れ

事業前に、役員だけで「湯山筍発祥之地」の句碑を参拝します。そこで、掃除とお供え物をして、竹の子の豊作に感謝し、事業の成功をお願いしています。その後、集合場所に移動し、開会式を行い注意事項などを説明します。開会式が終わったら、掘らせてもらう竹藪まで新緑の空気を感じながら歩いて登ります。竹藪に着いたところで鍬を使って竹の子を掘ります。取れた竹の子は各自が持って帰ります。



【竹の子掘りの様子】

よく取れる表年には、5本以上持って帰る方もいます。毎年約150名の参加者がある、湯山を代表する大きな事業です。事業の後は、公民館で取れた竹の子を女性教育部員さんたちが料理して、協力してくれたボランティアの方々に振舞ってくれます。

(3) 総括

開催の成果は、親子で参加することで親子間のコミュニケーションが取れるだけでなく、自然と触れ合うことで環境問題についても考える良い機会になっています。また、公民館活動についても知ってもらえるので、公民館を利用していない住民が足を運ぶきっかけにもなると考えています。

事業がうまくいっている秘訣は、地元ボランティアの方々の協力に尽きます。青少年教育部の事業ですが、関係ない方も多数お手伝いに来てくださり、登山中の見守りや、鍬の持ち方から竹の子の探し方、掘り方まで指導してくれます。上記のとおり、掘らせていただく竹藪も、地域の方が所有している中で、その年に1番採れそうな場所を快く提供してくれます。

こういった多くのボランティアの方々の協力の下に事業が成り立っています。

今後は、毎年多くの参加者とボランティアの方々の協力がある今の体制を維持し、この事業をできる限り続けていけるよう公民館としても全力を尽くします。そして、参加者の中からボランティアとして参加してくれる人が出るよう、公民館活動について理解を深めてもらう機会になればと考えています。この事業を通して地区内の団結力や絆を深め、さらに地域力の向上を図っていきたいと思います。